

〒975-0031

福島県南相馬市原町区錦町一丁目30番地

TEL:(0244)26-1315

FAX(0244)26-1318

E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

令和6年度 家庭教育応援企業 活動報告③

第6号は、医療法人社団茶畑会相馬中央病院さんが行った「学童ボランティア」、「高校生1日看護体験」、「夏休み学習合宿」の様子についてお伝えいたします。

学習会開催日 週1回

会 場 大熊町放課後児童クラブ

参加人数 相馬中央病院職員 5名

学習会テーマ 学童ボランティア

テーマ設定の理由 大熊町に帰還した子どもたちをサポートするため、放課後児童クラブへボランティアとして協力する。



大熊町に帰還した子どもたちが安心して生活できるように、放課後児童クラブのボランティアを行っています。業務の都合上、週に1度だけの支援になりますが、大熊町の子どもたちともすっかり仲良くなり、「一緒に鬼ごっこしよう!」「宿題教えて!」など声を掛けられています。職員としても子どもたちと思いきり遊ぶことにより、ストレス解消や健康増進にもつながっています。

また、同様に大熊町の復興を手助けしている教育関係者、大学生ボランティア、起業家の方々など多くの方々を知り合うことができました。このつながりから、相馬市の子どもたちへの支援も得られるようになりました。

学習会開催日 令和6年7月30日(火) 8:30~15:00

会 場 相馬中央病院

参加人数 高校生11名 相馬中央病院職員7名

学習会テーマ 高校生1日看護体験

テーマ設定の理由 看護体験や医療従事者との交流を通して、実際の看護について理解を深める機会を提供する。

高校生1日看護体験として、地域の高校に通う11名の高校生を受け入れました。

<実施内容>

1 オリエンテーション

2 院内見学

3 疑似看護体験

- ・体温、脈拍、呼吸測定
- ・手浴、足浴、洗髪
- ・患者さんとのコミュニケーション

4 看護職員との交流

<高校生の感想>

- ・実際に患者さんと関わってみて、より看護の道に進みたいと思いました。
- ・看護師の仕事を具体的に知ることができて、とても勉強になった。この体験を糧に、自分の夢のために頑張りたい。

<担当看護師の感想>

- ・全員が看護師や医療関係の仕事を目指している高校生たちだったので、とても積極的で熱意があり、このような体験を提供する意義を実感した。ぜひ看護師になってほしい。



学習会開催日 令和6年7月27日(土)～28日(日)

会 場 双葉郡大熊町各所

参加人数 中学生7名 相馬中央病院職員3名

学習会テーマ 夏休み学習合宿



テーマ設定の理由 体験活動を通し、子どもたちに協調性や社会性を学ぶ機会を提供する

1泊2日の行程で「夏休み学習合宿」を企画しました。

子どもたちのリクエストから「スイカ割り」や「屋内スポーツ」を盛り込みつつ、星槎国際高等学校の安部雅昭副校長先生と同校支援教育カウンセラーの須田心作先生のご支援による施設見学やボランティア体験を行いました。

<活動内容>

1 大熊町立学び舎ゆめの森 施設見学

2 おおくまキウイ再生クラブ 施設見学

3 サイバーボッチャ体験とスイカ割り(地域活動拠点KUMA・PRE)

4 巨大トランプ作り

5 夕食作り(なみえ焼きそばをみんなで作りました)



<参加者の感想>

- ・友達と楽しい思い出ができた
- ・また早く合宿に行きたい
- ・キウイの生長が楽しみ
- ・学び舎ゆめの森のような学校があると知れて良かった



<保護者の感想>

- ・いろいろな体験ができるプランを考え、お世話してくださりありがとうございました。
- ・家庭ではできない体験が盛りだくさんで、私が行きたいくらいです。
- ・子どもから、学び舎ゆめの森のことを聞いて見学に行きたくなりました。
- ・家庭でも料理のお手伝いをしてくれるようになりました。

